

## 【健康診断結果閲覧機能サービス利用規約】

ご利用にあたっては、以下のご利用規約の内容をよくお読みいただき、同意の上、ご利用くださいますようお願いいたします。

### 第1条（目的）

1. 本利用規約（以下「本規約」という）は、東京海上日動メディカルサービス株式会社（以下「乙」という）が、契約企業等（以下「甲」という）の従業員であるユーザー（以下「ユーザー」という）に提供する「健康診断結果閲覧機能サービス」（以下「本サービス」という）の利用条件を定めるものであり、本規約の全文をお読みいただいた上で、同意されたユーザーに対してのみ、本サービスを提供するものとします。本規約にユーザーが同意しない場合は、本サービスを提供する責任を負いません。
2. 本規約の内容は、今後サービス内容等の変更や合理的必要性に応じて改定する場合があります。

### 第2条（サービスの内容）

1. 本サービスは、ユーザーが、労働安全衛生法（以下「安衛法」という）第六十六条第一項に規定される事業者が行なう健康診断を労働者として受診した健康診断の結果について、事業者である甲が利用し、乙が提供する健康管理システム「カラダとココロの健康カルテ」（以下「健康カルテ」という）を通じて、ユーザー自身の健康診断結果を閲覧することができます。
2. 本サービスにて閲覧できる健康診断結果は、甲が安衛法に基づき従業員本人の同意を得ずに収集することができる健康診断の検査項目に関する情報、および甲が適切な方法により従業員本人の同意を得て収集することができる健康情報等であり、甲が収集し「健康確保措置の実施」又は「安全配慮義務の履行」のために健康カルテに保管している情報のみとなります。

### 第3条（ユーザーの定義）

本サービスのユーザーとは、乙と本サービスの利用契約を締結した甲に所属する従業員であり、サービス提供に必要な個人情報を甲である所属組織から提供いただいた方が対象となります。ただし、本サービス契約期間中にユーザーが甲を退職した場合、退職日をもって本サービスの対象ユーザーから外れるものとします。

### 第4条（ユーザーの責任）

ユーザーは、自らの責任において本サービスを利用するものとし、本サービスの利用にて得た健康情報については、自らの責任において管理および保管するものとします。ユーザーの故意または過失により登録情報が第三者に知られることによって自身に損害が生じた場合

においても、乙はこれに一切の責任を負わないものとします。

#### 第5条（個人情報の取扱い）

乙は、本サービスを提供するにあたり必要となる個人情報を、本サービスの利用契約を締結した「ユーザーの所属組織」である甲から提供いただくとともに、ユーザー自身からも本人認証を行うため直接取得いたします。本サービスにおける個人情報については、当社のホームページに掲載しているプライバシーポリシーに基づき、適切に取扱います。

（東京海上日動メディカルサービス株式会社 プライバシーポリシー

URL : <https://www.tokio-mednet.co.jp/company/privacy.html> ）

#### 第6条（禁止事項）

ユーザーが本サービスを利用するにあたり以下の行為を禁止します。ユーザーがこれらの禁止行為を行なった場合、乙は当該ユーザーの本サービス利用を停止する場合があります。

- (1) 本規約に違反する行為
- (2) 法律、規則、条令等の制定法に違反する行為
- (3) 暴言・暴力・恐喝・名誉毀損・迷惑行為等、本サービスの運営を妨げる行為
- (4) その他、乙が不適切と判断した行為

#### 第7条（サービスの停止等）

以下のいずれかに該当する場合には、ユーザーに事前に通知することなく、乙は本サービスの全部または一部の提供を停止または中断することができるものとします。この場合、当社は返金、損害賠償、補償等、何ら一切責任を負わないものとします。

- (1) 本サービスに係るコンピュータ・システムの点検または保守作業を緊急に行う場合
- (2) コンピュータ、通信回線等の障害、誤操作、過度なアクセスの集中、不正アクセス、ハッキング等により本サービスの運営ができなくなった場合
- (3) 地震、落雷、火災、風水害、停電、天災地変などの不可抗力により本サービスの運営ができなくなった場合
- (4) その他、乙が合理的な理由により停止または中断を必要と判断した場合

#### 第8条（免責事項）

1. 乙は、本サービスに関してユーザーが被った損害につき、付随的損害、間接損害、特別損害、将来の損害及び逸失利益にかかる損害については、賠償する責任を負わないものとします。
2. 乙は、本サービスの利用に関し、当社の責めに帰さない次の各号に掲げる損害について一切責任を負わないものとします。
  - (1) ユーザーが本サービスを利用し又は利用できなかったことによってユーザーに生じ

た損害

- (2) 本サービスの本規約等の変更又は本サービスの停止等によってユーザーに生じた損害
  - (3) 本サービスの利用によって、ユーザーが第三者に及ぼした損害
  - (4) インターネット利用回線、コンピュータ等のユーザーが使用する機器又はソフトウェア若しくはハードウェアの動作障害によってユーザーに生じた本サービスにかかるシステムの中断、遅滞、中止、データの消失、データへの不正アクセス等の損害
  - (5) 他のユーザー又は第三者による本サービス中の書き込み等の発言その他の迷惑行為による損害
  - (6) ダイアルアップ接続、不正アクセスその他の本サービスの利用の際に発生した電話会社又は各種通信業者より請求される接続に関する費用等の損害
  - (7) 本サービスの利用に関してユーザーがサーバー停止等の障害を発生させたことによるクレーム、紛争等に基づく損害
  - (8) ユーザーの端末等に起因または関連する損害
  - (9) ネットワークに起因して生じた情報の漏洩等の損害
  - (10) 前各号に掲げる損害に準ずる本サービスの利用に関連する事項に生じた一切の損害
3. 本サービスまたは乙のウェブサイトに関連してユーザーと他のユーザーまたは第三者との間において生じた取引、連絡、紛争等について、当社は何ら一切、その責任を負わないものとします。この場合においてユーザーは、自己の責任によってこれらを解決するものとします。

#### 第9条（連絡／通知）

- 1. 本サービスに関するお問い合わせ等ユーザーから乙に対する連絡または通知、および当社からユーザーに対する連絡または通知は、当社の定める方法で行うものとします。
- 2. 乙がユーザーのメールアドレスその他の連絡先に連絡または通知を行った場合、ユーザーは当該連絡または通知を受領したものとみなします。

#### 第10条（反社会的勢力等の排除）

- 1. 当社は、ユーザーが次の各号のいずれかに該当する者（以下「反社会的勢力等」という）であることが判明した場合には、ユーザーに対して催告することなく、書面または電子メールによる通知をもって、サービス利用を停止することができます。
  - (1) 暴力団、暴力団員（暴力団員でなくなった時から5年を経過しない者を含む）、暴力団準構成員、暴力団関係企業、総会屋等、社会運動等標ぼうゴロ、政治活動標ぼうゴロ、特殊知能暴力集団等その他これらに準ずる者（以下、総称して「反社会的勢力」という）
  - (2) 暴力団の維持・運営に協力する、又は暴力団を不当に利用する等、(1)に掲げる者と

密接な関係を有すると認められる者

- (3) 暴力、脅迫、威力、詐欺等の違法又は不当な手段を用いて不当な要求行為を行う(1)に準ずる者

2. ユーザーは次の各号について表明し、保証します。

- (1) 自らが反社会的勢力等でないこと
- (2) 自らが反社会的勢力等でなかったこと
- (3) 反社会的勢力等を利用しないこと
- (4) 自ら又は第三者を利用して次のいずれの行為も行わないこと
  - ① 暴力的な要求行為
  - ② 法的な責任を超えた不当な要求行為
  - ③ 取引に関して脅迫的な言動をし、又は暴力を用いる行為
  - ④ 風説を流布し、又は偽計若しくは威力を用いて当社の信用を毀損し、又は当社の業務を妨害する行為
  - ⑤ その他上記①～④に準ずる行為

3. 乙が第1項の規定により本サービスを停止した場合、これによりユーザーに損害が生じたとしても、当社は当該損害について賠償責任を負わないものとします。

#### 第11条（準拠法および管轄）

本規約の準拠法は日本法であり、本サービスに関する一切の紛争（裁判所の調停手続きを含む）は、東京地方裁判所を第一審の専属的合意管轄裁判所とします。

#### 附則

本規約は、2025年8月25日から施行します。